

関係各省庁における 公募の検討状況について

平成 2 6 年 6 月 4 日

内閣府
警察庁
総務省
経済産業省
国土交通省

【内閣府】 内1, 2における公募の進め方について

内閣府が実施する、

◆内1：自動走行システムの実現に向けた諸課題とその解決の方向性に関する調査・検討

(主な調査項目候補)

- ①公道実証実験データの収集・分析・蓄積・予測を行う基盤システムの開発
- ②ドライバーモデル生成のための高齢者・交通弱者の運転行動モデルの開発
- ③国際的に開かれた研究開発環境の整備(国際オープン型研究所)
- ④自動走行システムの社会受容性の醸成(国内開催の国際会議等)
- ⑤地域交通安全と環境・災害対応のための基盤整備・地域活動の推進
- ⑥自動走行システムを活用した交通システムの開発
- ⑦自動走行システム車両の走行状況管理情報の活用 等

◆内2：交通事故死者低減の国家目標達成に向けた調査・検討

は、推進委員会および関連WGにおいて具体的な調査検討の方向性を明確にした上で、内閣府が公募要領を作成し、総合評価方式による委託業者選定、調査委託を想定している。

内1, 2 想定スケジュール (案)



【警察庁】研究者公募の方法、審査基準等について

警察庁5施策

信号情報の活動による運転支援
の高度化

交通規制情報の活用による運転
支援の高度化

電波を活用した安全運転支援シ
ステム(DSSS)の高度化

次世代公共道路交通システムの
開発に向けた基本設計

交通弱者等の移動支援システム
の開発に向けた基本設計



予算の移替え後、早い時期
に公告を行い、9月中を目途
に一般競争入札により契約
予定。

警察庁、都道府県警察に
おいて、事業執行

【総務省】「ICTを活用した次世代ITSの確立」の総務省担当分の執行について

1. 概要

「ICT を活用した次世代ITS の確立」の総務省執行に当たっては、自動走行システムの開発のうち、車車間通信・路車間通信、歩車間通信、インフラレーダーシステムに係る事業について公募を実施し、契約予定。

2. スケジュール

予算の移し替えがあった後、可能な限り早急に公募を実施。

【国交省】「ICTを活用した次世代ITSの確立」の国交省担当分の執行について

1. 概要

「ICT を活用した次世代ITS の確立」の国交省執行に当たっては、自動走行システムの開発のうち、車車間通信、歩車間通信のシステム開発に係る事業について公募を行い、一般競争入札により契約予定。

2. スケジュール

予算の移し替えがあった後、可能な限り早急に公募を実施。

【経産省】SIP予算執行に係る公募の開始時期等

＜経産省3施策＞

「走行映像データベース」の構築
技術の開発及び実証

信号情報のリアルタイム活用技
術の開発及び実証

全天候型白線識別技術の開発
及び実証



予算の移替え後、でき
る限り早い時期に公募
を行い、実施者を選定す
る予定。